

イ 環境試料の放射能

放射性核種分析は、海洋試料41試料、陸上試料115試料、合計156試料を、C s -137, C o -60, S r -90, I -131等について実施しました。

調査結果では、C s -137, S r -90が一部の試料で検出されましたが、C o -60, I -131等は調査した全ての試料で検出されませんでした。

なお、検出されたC s -137, S r -90は、過去の核実験の影響が残っているものと考えられますが、これまでの調査結果と同程度のレベルでした。（表1-101）

表1-101 環境試料の放射能（総括表）

（平成20年4月～平成21年3月）

試料名			核種名	単位	核 種 分 析					
					平成20年度 調 査 結 果		平成18・19年度 調 査 結 果		前年度までの 調 査 結 果	
					試料 数	測定値	試料 数	測定値	試料 数	測定値
海洋生物試料	魚 類	Bq/kg生	C s -137	9	0.03～0.12	18	0.04～0.12	261	ND～0.53	
			C o - 60	9	ND	18	ND	261	ND	
			S r - 90	7	ND	4	ND～0.04	211	ND～0.58	
			I -131	2	ND	4	ND	46	ND	
	軟 体 類	Bq/kg生	C s -137	8	ND	16	ND～0.03	269	ND～0.28	
			C o - 60	8	ND	16	ND	269	ND	
			S r - 90	2	ND	4	ND～0.03	82	ND～0.77	
			I -131	1	ND	2	ND	34	ND	
	棘 皮 類	Bq/kg生	C s -137	4	ND～0.06	8	ND～0.02	154	ND～0.23	
			C o - 60	4	ND	8	ND	154	ND	
			S r - 90	4	ND～0.05	8	ND～0.09	115	ND～0.38	
			I -131	4	ND	8	ND	154	ND	
	藻 類	Bq/kg生	C s -137	4	ND～0.06	8	ND～0.02	154	ND～0.23	
			C o - 60	4	ND	8	ND	154	ND	
			S r - 90	4	ND～0.05	8	ND～0.09	115	ND～0.38	
			I -131	4	ND	8	ND	154	ND	
放 水 口 側	m Bq／ ℓ	C s -137	6	1.7 ～2.3	12	1.3 ～2.4	164	ND～13		
		C o - 60	6	ND	12	ND	164	ND		
		S r - 90	2	1.3, 1.4	4	ND～1.7	56	ND～10		
		I -131	6	ND	12	ND	164	ND		
取 水 口 側	m Bq／ ℓ	C s -137	6	ND～2.1	12	ND ～2.4	164	ND～9.6		
		C o - 60	6	ND	12	ND	164	ND		
		S r - 90	2	1.2, 1.4	4	ND～1.7	56	ND～7.8		
		I -131	6	ND	12	ND	164	ND		
海 底 土	放 水 口 側	Bq/kg乾土	C s -137	4	ND	8	ND	110	ND～1.5	
			C o - 60	4	ND	8	ND	110	ND	
			S r - 90	2	ND	4	ND	56	ND	
土	取 水 口 側	Bq/kg乾土	C s -137	4	ND～1.1	8	ND～1.3	110	ND～3.4	
			C o - 60	4	ND	8	ND	110	ND	
			S r - 90	2	ND	4	ND	56	ND～1.2	

試料名			核種名	単位	核 種 分 析					
					平成20年度 調 査 結 果		平成18・19年度 調 査 結 果		前年度までの 調 査 結 果	
					試料 数	測定値	試料 数	測定値	試料 数	測定値
陸 <										

(注) ND：検出されず

② 補助的調査

ア 空間放射線量

(ア) 電離箱検出器による線量率の連続測定は22地点で実施し、すべての地点において、これまでの調査結果と同程度レベルでした。

(イ) 放水口ポストにおける計数率の月平均値は、これまでの調査結果と同程度レベル

でした。

(ウ) シンチレーション検出器（モニタリングカー）による線量率の定期測定は29地点で実施し、すべての地点において、これまでの調査結果と同程度レベルでした。

（表 1－102）

表 1－102 空間放射線量調査結果（補助的調査）

測定項目		平成20年度の 測定結果	前年度までの 測定結果	測定地 点数
線量率	モニタリングステーション モニタリングポスト (電離箱検出器)※	58～94 nGy/h	57～93 nGy/h	22
計数率	放水口ポスト	480～580 cpm	450～560 cpm	1
線量率	サーベイト (シンチレーション検出器) (モニタリングカー)	25～52 nGy/h	23～61 nGy/h	29

※ 3 MeV 以上の高エネルギー成分（主として宇宙線）の寄与を含む。

イ 環境試料の放射能

(ア) 大気中放射性ダストの測定は7地点で実施しましたが、これまでの調査結果と同程度のレベルでした。

(イ) 大気中放射性ヨウ素の測定は7地点で実施しましたが、これまでと同様すべての地点で検出されませんでした。

(ウ) トリチウムについては、海水8試料、陸水18試料について実施しましたが、これまでの調査結果と同程度のレベルでした。（表 1－103）

表 1－103 環境試料の放射能分析結果（補助的調査）

測定項目	平成20年度の 測定結果	前年度までの 測定結果	測定 地点数
大気中放射性ダスト	0.9～5.2 Bq/m ³	ND～26 Bq/m ³	7
大気中放射性ヨウ素	ND	ND	7
トリチウム	ND～0.4 Bq/ℓ	ND～6.9 Bq/ℓ	8

※ND：検出されず

ウ 海側における放射線量の測定

(ア) 3か月間（91日換算）積算線量は防波堤の3地点で実施し、すべての地点において、これまでの調査結果と同程度レベルでした。

(イ) 防波堤における線量率の定期測定は3地点で実施し、すべての地点において、これまでの調査結果と同程度レベルでした。

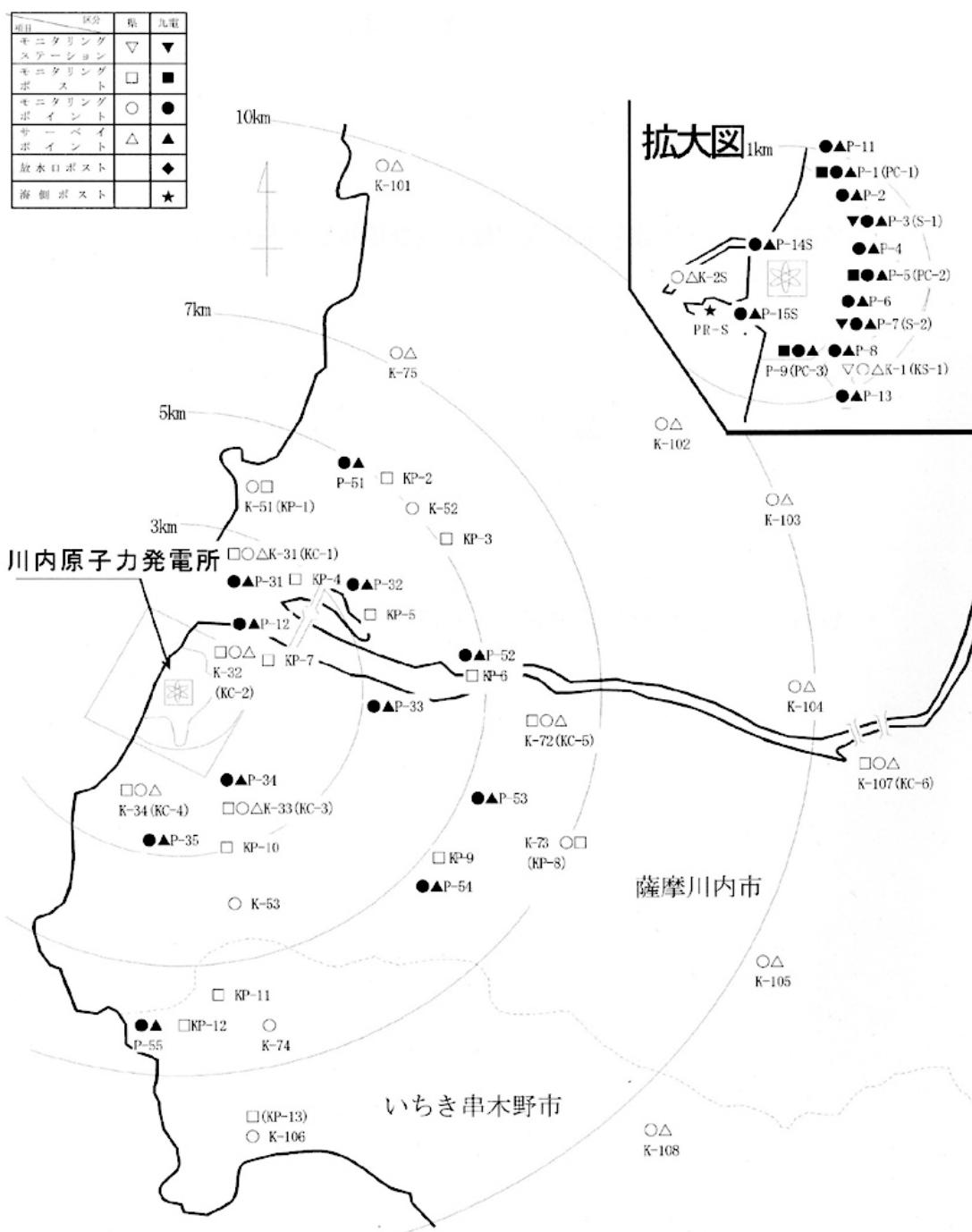
(ウ) 防波堤における線量率の連続測定は1地点で実施し、すべての地点において、これまでの調査結果と同程度レベルでした。（表 1－104）

表 1-104 海側における空間放射線量調査結果（補助的調査）

測定項目		平成20年度の測定結果	前年度までの測定結果	測定地点数
3か月間(91日換算) 積算線量	防波堤	0.11~0.12 mGy	0.10~0.14 mGy	3
線量率	防波堤における定期調査	35~47 nGy/h	30~50 nGy/h	3
	防波堤における連続調査	22~24 nGy/h	21~25 nGy/h	1

図 1-49 空間放射線測定地点及び環境試料採取地点

① 空間放射線量測定地点



② 空間放射線量測定地点（前項①以外）



③ 環境試料採取地点 (○：県実施 □：九州電力実施)

凡 例

試料名	記号	試料名	記号	試料名	記号
しらす(ちりめん)	し	うみとらのお	う	大 根	大
き び な ご	き	すじあおのり	す	み か ん	み
え そ え	え	海 底 土	底	茶	茶
か わ は ぎ	か	海 水	水	牧 草	牧
た こ	た	米	米	松 葉	松
ひ ら め	ひ	甘 し よ	甘	牛 乳	乳
た い	た	ば れ い し ょ	ば	陸 水	水
い か	い	ら っ き ょ う	ら	陸 土	土
な ま こ	な	そ ら ま め	そ	浮 遊 じ ん	浮
むらさきいんこ	む	白 菜	白	降 下 物	降
わ か め	わ	ほうれんそう	ほ	ぼ ん か ん	ぼ



川内原子力発電所

